

栃木放送平成 26 年度第 8 回 12 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 26 年 12 月 18 日 (木) 午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 6 名

欠席委員 3 名

出席委員名	委 員 長	増 田 仲 夫
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	中 里 勝 夫
	委 員	大 坪 靖 夫
	委 員	高 橋 幸 裕
局側出席者氏名	代表取締役社長	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也

4 議 題

(1) 「アキちゃんのわん！こばなし」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「アキちゃんのわん！こばなし」について

試聴番組：平成 26 年 11 月 13 日（金）20 日（金）

27 日（金）放送

「アキちゃんのわん！こばなし」を予め試聴

議題説明：報道制作局長 高瀬一也が番組概要について説明。
次に審議に入る。

各委員からは、

- やり取りがホンワカしていて、ためになる情報もあり、わかりやすい。アキちゃんも上手だと思う。ただ、パーソナリティの「うん。」「なるほど」の相槌が気になった。年下で親しみやすさなのだろうが、あくまでも取材者と被取材者の立場であるので、どうなのかなと思った。
- 「怒る」と「叱る」が混在していた。「叱る」に統一したほうがよかった。犬を飼う前に聴いても、飼ってから聴いてもいい。的を射ていてよかった。電話の音質をもっとよく加工することはできないか。車の中で聴いているので、電話の声が聞こえにくいときがある。ホームページで画像もあるともっと立体的になるのではないか。
- 生の臨場感が必要なかどうか。録音にすればもっといい音質で放送することができる。
- リスナーからの質問や問い合わせに答えてもいいのではないか。
- かわいし、役に立つ話でよかったと思う。スポンサーにとってもいい宣伝になるのではないか。
- もっと聴きたいと思った。いい番組だった。
- 犬のメカニズムを明らかにしてもらえると、もっと興味を持てるのではないかと思った。
- 次は猫を取り上げて「ニャン！こばなし」にしてもいいのでは。などの意見が出された。
当社としては今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成 26 年度第 9 回 2 月期の審議会 2 月 12 日（木）を開催することを決めて閉会した。